

■ 「SUCCESS-Osaka Future Design II」最終発表会 ■

外国人留学生×企業 SDGs をテーマに社会課題解決 ～ 万博を控えた大阪・関西の未来社会をデザイン ～

【日 時】10月11日(金)14:00～16:30 【場 所】なんばスカイオ 7階

関西大学では、文部科学省委託事業・留学生就職促進プログラム「SUCCESS-Osaka」事業において、SDGsをテーマにした社会課題の発掘を通じて大阪・関西の未来を提案するプログラム「SUCCESS-Osaka Future Design II」を展開中です。このたび、最終発表会を10月11日(金)になんばスカイオにて実施します。

本件の ポイント

- ・SDGsをテーマに、外国人留学生から見た大阪・関西・日本の社会課題解決策を発案
- ・5チーム11名の外国人留学生が、企業とともに取り組んだ成果を発表
- ・2025年日本国際博覧会協会理事・副事務総長の樫真夏氏が万博の目指す姿について講演

■ 高度外国人材を育成し、国内企業で活躍できる環境を整備

ゴールデン・スポーツイヤーズの到来による外国人訪問客の増加などグローバル化への対応において、深刻な人材不足に直面している国内企業では外国人留学生の採用ニーズが高まっています。特に大阪・関西では2025年の大阪・関西万博を控え、国際化がさらに進み、多様な人材の就職機会が増えると予測されています。本学が主導する「SUCCESS-Osaka」では、留学生および企業のフォローアップとして、高度外国人材の育成ならびに国内企業における外国人材の受入れ体制の強化に取り組んでいます。

■ セミナーとインターンシップ実習等からなる外国人留学生就職促進プログラムの成果発表

留学生が日本企業と協働する本プログラムにおいて、留学生は全12回のセミナーを通じて課題形成および解決のノウハウを習得しました。さらに企業インターンシップ実習を通じて実践知を養い、SDGsをテーマに大阪・関西の抱える社会課題の解決に向けて活動してきました。最終発表会では5チーム11名の留学生が、設定したテーマにかかわるビジネス構想を発表します。

< 「SUCCESS-Osaka Future Design II」 最終発表会の概要 >

【日 時】10月11日(金) 14:00～16:30

【場 所】なんばスカイオコンベンションホール(なんばスカイオ7階 大阪市中央区難波5-1-60)

【プログラム】

14:00～ 開会の挨拶

14:10～ 基調講演 樫真夏氏(一般社団法人2025年日本国際博覧会協会 理事・副事務総長)
「2025大阪関西万博とは。目指す姿とSDGsについて」(仮)

14:30～ 留学生によるプレゼンテーション

○発表学生:5チーム・10名

○発表テーマ:・家族サービス問題 ・大阪の介護人材不足問題
・ゴミ問題 ・災害時の情報拡散が不十分な問題
・高度外国人材不足と環境整備にかかわる問題

15:30～ トークセッション 仁尾和世氏(株式会社電通 Dentsu Team SDGs 関西)他3名
「多様性で切り開くこれからの未来」

16:10～ 表彰式・閉会の挨拶

以 上

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当:浦田、寺崎

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-1507 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp

■ SUCCESS-Osaka Future Design II の概要

【概 要】

世界的潮流にもなっている SDGs をテーマに、外国人留学生と国内企業が協働して、社会課題の探究ならびに解決するための事業プランの企画に取り組む研修プログラム。昨年度から開始し、今回が 2 回目の実施となる。参加留学生は、全 12 回の学内セミナーを受講し、課題形成・解決に必要なスキルを習得。企業インターンシップも実施し、最終発表会の場で、チームで考案したグローバルビジネス構想を発表する。

【目 的】

母国を知り、日本の企業や文化を深く学ぶことにより、外国人留学生の関西での就職を促す。また企業人にとっては、事業開発のためのスキルアップとして世界に対する視座を広げる機会としてもらう。自社の枠を超え、多様な人材や法人と協働することで、新たな価値を創造する。

【主 催】 SUCCESS-Osaka

【共 催】 大阪商工会議所、日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部

【協 力】 大阪府、関西経済連合会、グローバル人材活用運営協議会、関西 SDGs プラットフォーム
りそな銀行、関西みらい銀行、池田泉州銀行

【後 援】 2025年日本国際博覧会協会、近畿経済産業局、読売新聞大阪本社

【協 賛】 南海電気鉄道、南海不動産、大倉 (ダイソウ)

【参加企業】 SDGs による企業ビジネス・外国人留学生登用に関心のある国内企業・自治体 70 社

■ SUCCESS-Osaka とは 【ご参照】 <http://www.kansai-u.ac.jp/Kokusai/SUCCESS-Osaka/>

【概 要】

2017 年度文部科学省留学生就職促進プログラムに採択された事業。関西大学、大阪大学、大阪府立大学、大阪市立大学の 4 大学ならびに企業・自治体で構成される「CARES コンソーシアム」によって活動を展開する。

【使 命】

日本国内企業で採用された、離職リスクのない高度外国人材のキャリアサポートを目的とし、①大学を基盤とした教育・研修カリキュラムの構築・実施（キャリア教育、インターンシップ開発、ビジネス日本語）、②国内外の企業の支援および内定・就職後の人材の支援によって、日本国内でのキャリアを視野に入れる留学生を確実に成功（SUCCESS）へと導いていく。

【主な取り組み】

- ・ 学術的アクション（日本語教育科目、キャリアデザイン科目、インターンシップ・プログラム）
- ・ 定着型の就職サポート（採用率の向上、離職リスクの軽減、高度外国人材の活用など）
- ・ 協働活動支援（就職促進セミナー・企業支援セミナー／勉強会の実施、インターンシップ受入）



< 昨年度のプレゼンテーションの様子 >